

Friday, November 16, 2018

量子化学探索研究所 (IQCE) は、人類がかかえる様々な問題の解決に向けて量子化学に基づく探索研究を普及・発展させることを目的に2013年に発足し、シンポジウム開催や研究助成をはじめとして様々な事業に取り組んでおります。

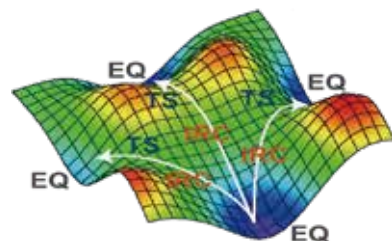
その活動の一環として、量子化学探索に関わる先端研究を展開しておられる方を講師にお迎えし、下記の内容で講演会を開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2018年11月16日(金) 13:00～17:00

場所：東京駅八重洲北口前「貸し会議室プラザ八重洲北口」
東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル 5F 3号室

主催：特定非営利活動法人 量子化学探索研究所

協賛：触媒学会、日本表面真空学会、有機合成化学協会、日本化学会、分子科学会



IQCE 量子化学探索講演会

「量子化学で探る化学の最先端」2018

講演会 (無料) 13:00～17:00

プログラム：開会 大野 公一 (量子化学探索研究所 理事長)

「GRRM プログラムを用いた反応経路ネットワークの構築と解析」

「極低温・気相分光による超分子化学の研究」

「反応経路自動探索法を使った複合材料形成過程研究の試み」

「GRRM プログラムの半導体製造プロセスへの応用」

「データ駆動アプローチによる触媒探索」

前田 理
(北海道大学)

井口 佳哉
(広島大学)

岸本 直樹
(東北大学)

加藤 大輝
(株式会社エレクトロニクスソリューションズ)

永田 賢二
(産総研)

参加申込：配布資料等の準備の都合がありますので、次の要領で、お申込ください。

参加申込締切：2018年11月9日(金)

申込方法：「氏名・所属・身分・連絡先」を明記して、電子メールで下記宛てにお申込みください。

mail@iqce.jp

・会場収容人数の関係で、予定人数に達した場合は、お断りすることがあります。
なるべくお早目にお申込みください。

・当日、会場に余裕がある場合は、予約なしで入場をお認めいたしますが、
配布資料などの配布物の予備には限度がありますので、なるべく事前に参加お申込みください。

実行委員 (世話人)：武次徹也 (北海道大学)・佐々木岳彦 (東京大学)・山門英雄 (和歌山大学)

IQCE HP：<http://iqce.jp/>